



## 入試結果速報



本校生は、希望進路実現のため、3年間の高校生活や6年間の中高生活の中で勉強や部活動、生徒会活動などに力を注いでいます。大学附属校のため、東洋大学へ進学する生徒が多いですが、今回は国公立大学や難関私立大学の合格を勝ち取った生徒に、合格のために学校生活で頑張ったことやどんな勉強をしたか、自分の経験をもとに後輩たちへ伝えたいこと、進学先でどんなことを頑張りたいかについてインタビューしましたので、ご紹介します。

- ①学年・クラス・名前 ②合格した大学・学部・学科(コース) ③入試のタイプ  
 ④志望動機(その大学に行きたいと思った理由) ⑤高校生活で頑張ったこと  
 ⑥合格のためにどんな勉強を頑張ったか ⑦後輩に伝えたいこと ⑧進学先で頑張りたいこと



- ①3年0組(スポーツコース) 武麩 仁(たけみか じん)  
 ②立命館大学 産業社会学部 現代社会学科 現代社会専攻  
 ③総合型選抜(スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験)  
 ④私が立命館大学産業社会学部を選択した理由は中学、高校の教員免許が  
 取れるところに惹かれ、今まで取り組んできた相撲を広めたいと考えた  
 からです。ほかにも特別支援学校の教員免許や社会調査士などの資格も  
 とれ、社会に出るときに職業選択の視野を広げたいと考えていたから  
 です。

- ⑤私はスポーツの実績を使って合格できたので、京都の実家を離れて東洋大牛久に来て毎日頑張ってきてよかったと思いました。
- ⑥小論文と面接の試験があったので、その対策をしました。小論文がはじめは上手く書けなかったのですが、たくさんの先生に添削のご指導をいただいて、だんだんと上手く書けるようになりました。また、小論文は試験当日にならないとテーマが分からないので、どんなテーマがきてもいいように、新聞や本を読んで話題の引き出しをたくさん作りました。
- ⑦今のうちから、文章を書く力や読む力、自分の意見や考えを話して人に伝える力をつけておきましょう。
- ⑧入学したら勉学とクラブ活動の両立をし、どちらも高みを目指したいです。